【作業着？白衣？安全靴？】研究職はどんな服装？研究職に聞きました。

皆様、研究所ではどのような服装で過ごしていますか。

会社から支給された作業着で、安全靴を履いて過ごしている。

この姿を想像する人が多いのではないでしょうか?

□

しかし、研究職といっても、企業では実験をしている人ばかりではありません。

□

プログラミングなど、パソコンに向かった業務しかしない人は、作業着を着て安全靴を履く必要はない可能性があります。

あるいは、併設されたミニプラントでの作業に従事するなど危険と隣り合わせの作業をする研究員の場合、安全にかかわる機能を付与した作業着を着て、安全靴を履き、安全靴やヘルメットを常に使用しているはずです。

□

また、作業着のデザインについても、会社のイメージカラーなどが使用されている可能性があります。

□

このように、作業着一つとっても、各社違いがありそうです。

□

そこで、「各社の作業着事情を調べてみよう！」と思い、ツイッターアンケートで聞くことにしました。

以下のリンクから、私のアカウントを見ることができます。

（ぜひフォローをお願いします！）

> 最近、転職先と前職で勤務ルールがあまりにも違い、毎日驚いています。
> どっちの会社のルールが世間の一般と近いのか興味が出てきたので、このアカウントを使って、皆様の企業の勤務ルールを聞き取るアンケートを始めました。
> しばらく続けますので、興味がある方はぜひ投票もお願いします!

— とうや@食品メーカー研究職 (@NzXyZQDOCMpLgz5) April 12, 2023

今回は、

「作業着? 白衣? 安全靴? 】研究職はどんな服装? 」というタイトルで、

作業着や靴など勤務中に身に着けるものについて

ツイッターアンケートの結果をまとめていきます。

□

今回は、通常よりもライトな内容でお送りします。

□

(注)勤務時の服装については、今後も時々アンケートを取り、その結果を随時更新していく予定です。

【作業着? 白衣? 安全靴? 】研究職はどんな服装?

勤務中は作業着?

では早速、「研究所内での服装は、会社指定の作業着ですか? 」と聞いてみました。

結果はこちら⬇

企業の研究職の皆様、研究所内での服装は会社指定の作業着ですか?

— とうや@食品メーカー研究職 (@NzXyZQDOCMpLgz5) April 22, 2023

「あれ? 意外と作業着少ない…」私はそのように感じました。

□

これまで2社で勤務をしていますが、どちらの会社でも出社直後に作業着に着替え、ほぼ1日作業着のまま過ごしていました。

□

作業着を着ない方は、出勤時の服装のまま普段はすごし、作業時に白衣を身に着けたりするのでしょうか?

今回は詳しく聞いておりませんが、タイミングを見て改めてアンケートを取ろうと思います。

作業着のポケットはある?

「アクリフーズ農薬混入事件」

を覚えている方はいらっしゃいますか?

2013年、冷凍食品を製造している工場で勤務していた契約社員が隠して持ち込んだ農薬を食品に混入させたという事件です。

それまで食品業界では、異物が何らかの形で誤って混入してしまうことを防ぐ「フードセーフティ」の考えは根強くありましたが、この事件をきっかけに、意図的に異物を入れることを物理的に防ぐ「フードディフェンス」の概念がより重要視されるようになりました。

この「フードディフェンス」の取り組みと一環として、「作業着にポケットを付けない」という考え方が広がり始めました。

実際私が勤めていた会社では、工場作業員だけでなく研究所員の作業服からもポケットが外されました。

しかし、ポケットを付けないという取り組みが他業界を含めた研究職まで浸透しているかはよくわかっていません。

そこで、

「作業着や白衣にポケットはついていますか? 」

というアンケートを実施ししました。

結果はこちら⬇

> 企業の研究職の皆様、研究所で来ている作業着や白衣にポケットはありますか?
>
> — とうや@食品メーカー研究職 (@NzXyZQDOCMpLgz5) May 16, 2023

□

□□□

— とうや@食品メーカー研究職 (@NzXyZQDOCMpLgz5) April 21, 2023

とても拮抗していますね！
安全靴が最多得票数ですが、それでも4割にとどまり、3割以上は靴の指定がない！という結果でした。

「えっ、研究所での靴の指定がない会社がこんなに多いのか…」
結果を見たときには、そう思わずにはいられませんでした。

とはいえ、研究所業務ではあちこちに危険が潜んでいます。
事故を回避する意味でも、安全靴を使う方がよいだろうと私は思っています。

まとめ

・研究職の7割近くは、研究所内では作業着で活動している。
・作業着や白衣には、ポケットがついている方が圧倒的多数。 ・安全靴を着用しているのは約4割、約3割の会社は靴の指定すらない。

今回は、作業着や安全靴など、研究職業務の服装に関するアンケート結果をまとめました。
いつもと比べると閑話休題に近い内容になりましたが、最後まで読んでいただきありがとうございました。